

8月12日

テーマ：心の貧しい者は幸いです

聖書箇所：マタイの福音書 5章3節

◆今日のみことば

心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだから。

マタイの福音書 5章3節

◆メッセージ

「チケット」を買わないと、入れないところがあります。映画館、テーマパーク、動物園、どこもお金を払って入場券を買って入ります。電車やバスも、お金を払って乗りますね。お金があれば、楽しい映画を見たり、ドッキドキのアトラクションを体験したり、かわいい動物を見ることができます。お金を払うと、乗り物に乗って出掛けることができます。

では、天国はどうでしょう。神さまのおられる天国に行けるチケットは、どこで買えるでしょう。残念ながら、天国行きのチケットは売っていません。

では、立派なことをしたり偉い人になれば、天国に行けるのでしょうか。「神さま、私は自慢できるものをこんなに持っています」と言う人は、天国に入れるのでしょうか。イエスさまは、天の御国は貧しい人のものです、と教えてくださいました。何も持っていない人が天国に入れてもらえるというのです。私たちは、たくさん持っている人、何でもできる人なら天国に入れるのではないかな、と思います。でも、そうではないのです。どうしてでしょう。

私たちの心の中には罪があるので、神さまに喜んでいただくことができません。良いことができないばかりか、私たちは神さまを悲しませています。



だから、どんなに努力して偉くなっても、たくさん良いことをしても、天国に入れません。心が罪で汚れているからです。実は私たちは、神さまの天国にふさわしいものは何も持っていないのです。天国に入るためのものを何も持っていないのです。

でも、私たちが天国に入れるように、イエスさまが来てくださいました。イエスさまは、良いものを何も持っていない貧しい私たちを愛して、十字架で私たちの罪をすべてきよめてくださいました。

ですから、何か良いことをして天国に行こうとする人ではなくて、ただイエスさまだけを信じる人が、天国に入れていただける人です。それが、「心の貧しい人」です。その人こそ、ほんとうの「幸いな人」なのです。

◆お祈り

「わたしには良いものはなにもないけれど、イエスさまがわたしの罪を赦して、天国に連れて行ってくださること、ありがとうございます。」(多磨教会牧師 間島直之)

